



ちばりは ニュース

2012年5月 発行 第9号

千葉県千葉リハビリテーションセンター 広報誌



〒266-0005
千葉市緑区誉田町1-45-2
TEL 043-291-1831 FAX 043-291-1857
ホームページアドレス
<http://www.chiba-reha.jp/reha/reha.html>

千葉県千葉リハビリテーションセンターの理念と基本方針

理念

「誰もが街で暮らすために」
Everybody will be in own town
—私たちは障害児・者の自立と社会参加に向け、良質な医療と福祉を提供します—

基本方針

- 利用者の意思と個性を尊重し、専門職の協働による包括的リハビリテーションを実践します。
- 日々の研鑽により自らの人間性と専門性の向上を図り、安全で質の高いサービスを約束します。
- 地域の各機関との連携を図り支援し、また研究・開発や専門職育成に努めます。

新たな小児療育体制がスタート

平成24年4月1日

総合療育センター

ごあいさつ



梁屋政幸
総合療育センター長



パンフレット
ホームページから
ご覧いただけます

「総合療育センター」は、年齢に応じた重層的な支援体制として、国がイメージする「総合センター」を目指して組織されました。その構成は、入園部門を再編した医療型障害児入所施設『愛育園』のほか、新たに通園部門として設置した医療型児童発達支援センター『児童発達支援センター』及び相談支援部門となっており、障害児・者の方々に包括的な療育サービスを提供するとともに、どんなに重い障害があっても、地域社会の一員として、健康で文化的な生活ができるよう、地域の医療・福祉・教育機関等と連携しながら、地域の療育体制づくりにも取り組んでまいります。



※この子たちは、児童発達支援センターのイメージキャラクターです。

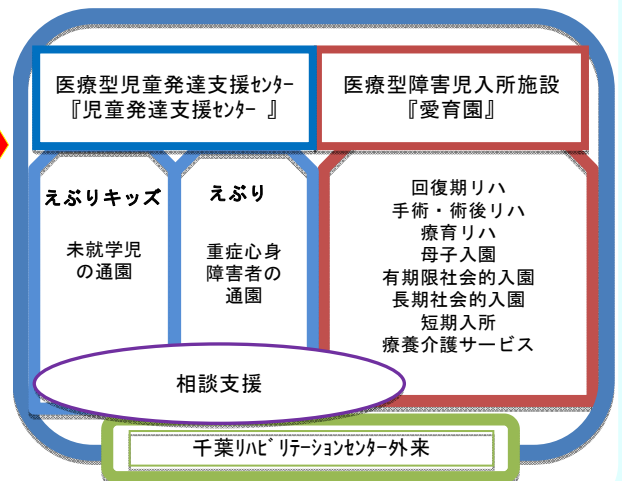
国の年齢に応じた重層的な支援体制イメージ(案)

年齢に従い利用するサービスが変わっても、関係機関による重層的な支援が継続されることを期待。

支援の目標(例)	支援の手段(例)
親子関係、日常生活、遊び、異年齢を通じた交流の基盤づくり(心身、対人、言葉、ADL等)	様々な生活体験を通じた生きる力に結びつく基礎的・基本的知識・技能の習得(教科、習字や料理等/ADL、対人、余暇等)
【都道府県】 役割・高度の専門的支援・人材育成等	児童相談所・発達障害者支援センター等 総合センター(医療機関、障害児入所施設、児童発達支援センター等の場合) 都道府県が設置する教育センター等
【障害保健福祉圏域】 役割・専門的支援・地域支援等	保健所・障害児等療育支援事業等 障害児入所施設 児童発達支援センター(医療型を含む) 放課後等デイサービス 特別支援学校(盲ろう養護学校・幼稚部を含む)、高等学校
【市町村】 役割・身近な地域で早い段階からの支援	障害児相談支援/特定障害者相談支援・保健センター・家庭児童相談室等 児童発達支援事業 放課後等デイサービス 児童発達支援以外のサービス事業所(日中一時支援事業・訪問系サービス等(医療的ケアの実施を含む))
【生活の場】	「保育所等訪問支援など」 子育て支援サービス 放課後児童健全育 保育所・幼稚園認定こども園 学校(小中学校(特別支援学級))

※障害保健福祉関係主管課会議(平成23年10月31日)資料によるイメージ(案)を参考にしたものです。

千葉リハビリテーションセンター総合療育センター



医療型障害児入所施設『愛育園』



石井光子
愛育園長

ごあいさつ

法律が変わり、これまでの肢体不自由児施設「愛育園」と重症心身障害児施設「陽育園」が医療型障害児入所施設「愛育園」となり、規模も大きくなりました。新しい職員もたくさん増えて、これまで以上に元気で活気あふれる愛育園となりました。さらに短期入所を受け入れる病床を設けることで、在宅障害児への支援体制を充実させました。

入園中の利用者の皆様の生活は、センターの医療職や福祉職だけでなく、隣接する袖ヶ浦特別支援学校の先生方にもご協力いただき、それぞれの専門性にもとづく意見交換のもとに、協働してより良い支援ができるものと確信しています。

愛育園(132床)(医療型障害児入所施設・療養介護)

- ・単独入園(124床)
- ・母子入園(8床)

《お問合せ先》 愛育園療育指導部 まで



医療型児童発達支援センター『児童発達支援センター』



染屋政幸
児童発達支援センター長
(事務取扱)

ごあいさつ

通園事業は実質的に全く新規の事業といえます。

医療型児童発達支援センター「児童発達支援センター」が担当して、医療的ケアなどを理由に、地域の通園に通えない方などを対象として、未就学児通園の「えぶりキッズ」と重症心身障害者通園の「えぶり」の2つのクラスを設けており、利用される皆様が快適にお過ごしいただけるよう、より良いサービスの提供に努めてまいります。

また、児童発達支援センターで展開する相談支援事業は、利用者・保護者の方に様々な情報を提供し、質の高い生活をするための方法を一緒に考えながら、地域の療育機関等への支援も行っております。

- ・えぶりキッズ: 未就学児通園(医療型児童発達支援センター)
月・火・木曜日 10:00~14:00 定員 1日 5組の親子
- ・えぶり: 重症心身障害者通園(生活介護)
月・火・水・木・金曜日 10:30~16:00 定員 1日 5名
※18歳以上の重症心身障害者



《お問合せ先》 児童発達支援センターまで



オープンの様子

『土曜日のリハビリテーション』の完全実施

成人の入院部門では、限られた入院期間の中で集中的・効率的にリハビリテーションを実施して1日でも早い地域（在宅）生活や就業等の社会復帰を果たしていただくために、今年度から土曜日においても平日並みに全ての入院患者さんを対象としてリハビリテーションを実施いたします。そのため新たに多くのスタッフを迎え、これまで以上に元気で明るいサービスを提供してまいります。

**より良いサービスを提供
できるよう、全員一丸と
なって頑張ります！**

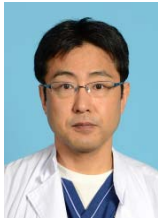


リハ療法部全員集合！！



新しいスタッフ

『新しい仲間たち』



常泉吉一さん（医師）
診療部（第三整形外科部長）
モットー：木を見て森も見る
（様に心がける）
趣味：最近夏の道や秋の道を
ジョギングしてます（時々）
好きな食べ物：トマト

人工関節やリウマチの診療を中心に貢献していければと思います。



小畑理香子さん（看護師）
看護部（リハ医療施設[3AB棟]）
モットー：努力
趣味：音楽鑑賞
好きな食べ物：からあげ

分からないことも多く大変ですが、優しい先輩方の指導のもと頑張っています。



小針友義さん（理学療法士）
リハ療法部（成人療室[理学療法科]）
モットー：笑顔
趣味：映画鑑賞
好きな食べ物：肉じゃが

患者さんの身体機能だけでなく、心も元気になれるようなリハビリをしていきたいです。



佐藤里依さん（作業療法士）
リハ療法部（成人療室[作業療法科]）
モットー：挨拶をする
趣味：カギ編み、散歩
好きな食べ物：タケノコ

多くの方と出会えることを楽しみにしています。宜しくお願い致します。



鵜野 愛さん（保育士）
愛育園（療育支援科[2C・母子棟]）
モットー：笑顔でいること
趣味：買い物にでかける
好きな食べ物：ピザ、お菓子

様々な職種の方と働くことは、自分の価値観を広げられると思います。毎日色々なことを考えながら頑張りたいです。



浅野倫子さん（心理発達治療士）
高次脳機能障害支援センター
モットー：右から左へ受け流す
趣味：猫をこねる、ゴスペルを歌う
好きな食べ物：四川火鍋

皆様に温かく迎えて頂き、すっかり馴染んだ気しております。早く貢献できるよう精進！

平成24年4月1日付けで、新たにセンターにお迎えした方の中からご紹介いたします。

開催予定

◇ 第12回千葉リハ公開講座◇
動いて実感・感じて納得 ぜひ体験しよう！！

●開催日時：平成24年7月21日（土）10：00～
●会場：千葉リハビリテーションセンター

- ・講演 「リハビリテーションってなんだろう？」
講師：吉永センター長
- ・体験 (1)「車椅子を体験しよう！」
(2)「リハビリ食を食べてみよう！」
(3)「コミュニケーションツールを体験しよう！」
(4)「介護体験をしよう！」
- ・実演 介助犬デモンストレーション
- ・見学ツアー
(1)運転シミュレーター
三次元動作解析装置
(2)PT/OT 訓練室
- ・展示コーナー
人工関節センター
高次脳センター ほか

今回はいろいろな体験メニュー
をご用意しました。
スタッフ一同お待ちしております！



ご報告

◇ 第10回高次脳機能障害交流会◇
「就労」をテーマに開催しました。

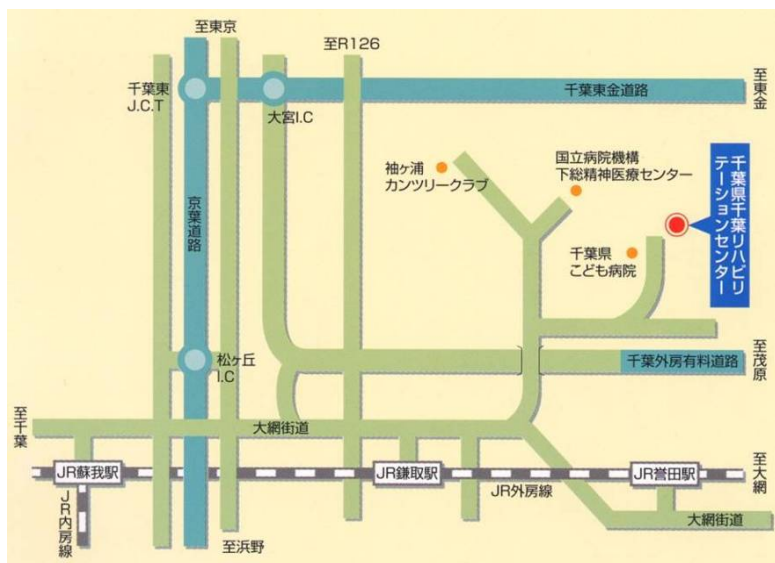
今回は、全体会ではテーマを「就労」に絞り、更生園で支援を行っている石井雅也氏から「高次脳機能障害者の就労支援における課題」について、当事者の林孝典氏から「新しい職場での体験談」を語って頂きました。後半は、小児・成人・更生園で、それぞれ分科会を行いました。また、個別相談会を交流会の開催に併せ午前中に実施しました。

- ・開催日：平成24年3月3日
- ・場所：千葉リハビリテーションセンター
- ・参加者：全体会132名、分科会95名、個別相談17名

多くのご参加を
いただきまして、
本当にありがとうございました。



センター案内図



車のご利用

- ・千葉東金道路 大宮インターから約10分
- ・京葉道路 松ヶ丘インターから約25分

電車・路線バスのご利用

- ・JR千葉駅東口から千葉中央バスのりば2「千葉リハビリセンター」行 約40分
- ・JR外房線鎌取駅北口から千葉中央バスのりば2「千葉リハビリセンター」行 約9分

無料送迎バスのご案内

(センター⇄JR鎌取駅 循環運行)

JR鎌取駅北口発 千葉リハビリテーションセンター行き 千葉リハビリテーションセンター発 JR鎌取駅北口行き

時	平日	土曜日
8	10 30 50	30 50
9	10 30 50	10 30
10	10 30 50	20 40
11	10 30 50	00 20
12	10 30 50	
13	10 30 50	
14	10 30 50	
15	10 30 50	
16	10 30 50	
17	10 40	

時	平日	土曜日
8	03 23 43	23 43
9	03 23 43	03 23
10	03 23 43	13 33 53
11	03 23 43	13
12	03 23 43	
13	03 23 43	
14	03 23 43	
15	03 23 43	
16	03 23 43	
17	03 33	

- ①センター送迎バス発着場所について
鎌取駅発・・・鎌取駅北口ロータリー付近
(専用のバス停はございません)
センター発・・・センター正面玄関前
- ②車椅子ご利用の乗車定員について
中型バス(黄色)・・・2名
マイクロバス(水色)・・・3名
- ③日曜・休日は運休となります。
- ④道路混雑等により遅延する場合があります。